

# コイヘルペスウイルス (KHV) 病 対策のポイント

KHVは人には感染しません！



こちらをクリック  
してください。

## コイヘルペスウイルス病とは

原因  
(病原体)

KHV (Koi herpesvirus)  
と呼ばれるウイルス。



感受性  
魚種

コイ (マゴイ及びニシキゴイ)。

症状



行動が鈍弱になり、餌を食わなくなるが、  
置かれた外観では目立たない。つまり、  
やがて死んでしまう前に、  
人に感染することはないが、魚を感染  
したコイの体を触った人も、人传人の  
恐れはあります。

感染経路



コイヘルペスウイルス病に感染したコイ  
(マゴイ又はニシキゴイ) との水を介して  
の接触により感染します。

潜伏期間

18〜25℃においては2〜3週間とされて  
います。ただし、水温低下により長期化  
する可能性もあります。

人に  
対して

このパンフレットは、コイヘルペスウイルス病に関する最新情報や、養殖場・流通場・家庭魚において確認された  
「コイ」の感染事例について、緊急事態発生時の対応や、検査体制の整備など、関係者への啓発を目的として作成したものです。

コイヘルペスウイルス病に関する情報 : <http://www.maff.go.jp/koi/index.html>

平成15年12月

社団法人 日本水産資源保護協会

V104-0054 東京都中央区築地3-18-1 豊洲スカイビル4F西館303号

TEL:03) 2534-0861 FAX:03) 2534-0884

## 養殖場等での注意

### 1 コイヘルペスウイルス病が未発生の養殖場等



●導入する種苗が、汚染水域由来でないこと、及び、汚染水域由来のコイとの水を介しての接点がないことの確認。

●コイに大量死等異常が見られた場合には、出荷・持ち出しを止めさせるとともに、各都道府県の水産試験場等に連絡すること。

●養殖施設内への立ち入り等、及び、用水に関する十分な注意。



こちらをグクリック  
してください。  
コイヘルペスウイルス病が  
発生した養殖場等

- 養殖施設や運搬車両、ため桶、食料等の資材等のウイルス不活化のための消毒等の確実な実施。
- その他の注意点は未発生の養殖場等に準じる。

# コイの 取り扱いについて のポイント

## 天然水域での注意

### 1 放置について



●放流用コイが、汚染水域由来でないこと、及び、汚染水域由来のコイとの水を介しての接点がないことの確認。



●放流用のコイがPCR検査で陽性が確認されたコイであることの確認。

こちらをグクリック  
してください。  
漁業者・遊漁者等による  
採捕について

●汚染水域において採捕したコイを他の水域へ持ち出し



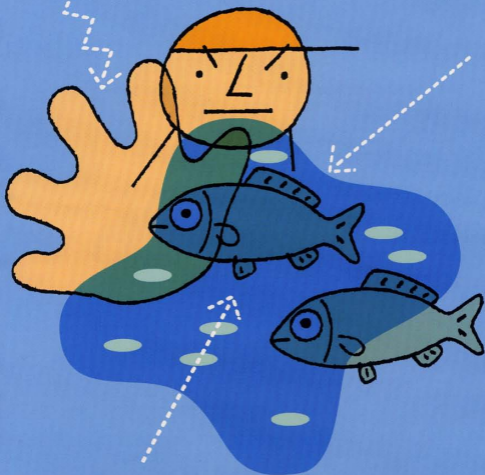
消毒等の実施!

他の水域への持ち出し

平成15年度農林水産省委託事業

# コイヘルペスウイルス (KHV) 病 対策のポイント

**KHVは人には感染しません！**



社団法人 日本水産資源保護協会

## 養殖場等での 注意

### 1 コイヘルペスウイルス病が 未発生 of 養殖場等

種苗業者・問屋等



- 導入する種苗が、汚染水域由来でないこと、及び、汚染水域由来のコイとの水を介しての接点がないことの確認。

- コイに大量死亡等異常が見られた場合には、出荷・持ち出しを見合わせるとともに、各都道府県の水産試験場等に連絡すること。

- 養殖施設内への立ち入り等、及び、用水に関する十分な注意。



関係者以外の  
立ち入り制限!



用水に関する  
十分な注意!



### 2 コイヘルペスウイルス病が 発生した養殖場等

- 養殖施設や運搬車両、たも網、長靴等の資材等のウイルス不活化のための消毒等の確実な実施。
- その他の注意点は未発生 of 養殖場等に準じる。



## 天然水域での 注意

1

### 放流について

種苗業者・問屋等



- 放流用コイが、汚染水域由来でないこと、及び、汚染水域由来のコイとの水を介しての接点がないことの確認。

- 放流用のコイがPCR検査で陰性が確認されたコイであることの確認。

2

### 漁業者・遊漁者等による 採捕について

- 汚染水域において採捕したコイを他の水域へ持ち出さないこと。



# コイヘルペスウイルス病とは

原因  
(病原体)

KHV (Koi herpesvirus)  
と呼ばれるウイルス。



感受性  
魚種

コイ (マゴイ及びニシキゴイ)。

症状



行動が緩慢になり、餌を食べなくなるが  
目立った外部症状は少なく、エラの退色  
やびらん等が見られ、死亡率が高い。

感染経路



コイヘルペスウイルス病に感染したコイ  
(マゴイ又はニシキゴイ)との水を介して  
の接触により感染します。

潜伏期間

18~25℃においては2~3週間とされて  
います。ただし、水温低下により長期化  
する可能性もあります。

人に  
対して

人に感染することはないため、仮に感染  
したコイの肉を摂取しても人体に影響は  
ありません。

このパンフレットは、コイヘルペスウイルス病に関する技術検討会(農林水産省消費・安全局)において確認された「こいの取扱いに関して留意すべき事項」をもとに平成15年度養殖衛生対策センター委託事業により作成したものです。

コイヘルペスウイルス病に関する情報 : <http://www.maff.go.jp/koi/index.html>

平成15年12月

社団法人 日本水産資源保護協会

〒104-0054 東京都中央区勝どき2-18-1 黎明スカイレジデンスビル西館303-2

TEL(03) 3534-0681 FAX(03) 3534-0684